

# PASS INT-150 (生産完了)

## 150W+150W Stereo Integrated Amplifier



PASS初のインテグレートドアンプ、INT-150はPASSサウンドをよりシンプルに味わっていただくため、X150.5パワーアンプに進化したXP-10プリアンプ(2008年発売予定)相当を組み込んでいます。1998年、Pass LabsはオーディオパワーアンプであるXシリーズをリリースしました。これはSuperSymmetric™回路(US特許番号5,376,899)をベースとしています。SuperSymmetric™回路は、最小のフィードバックを持つ非常にシンプルな回路から高いパワーとパフォーマンスを引き出す、という点に最大の特長があります。この特徴ある回路は、蝶々の羽のように優雅にアレンジされた、2つの完全に一致した回路から構成されます。左右がほぼ完璧に対称で、スピーカーに対し、バランスとなります。そのため、増幅されたオーディオ信号は、スピーカーを経由する位相と反対に現れます。その結果、歪みとノイズの多くは、スピーカーを経由する位相上に現れるため、見られない、もしくは聞こえません。PASSのデザインゴールは回路内におけるシグナルパスを最小にし、及び最小のフィードバックが可能な状態で、最高の音楽性、客観性のあるパフォーマンスを実現することです。

プリアンプ部も信号回路はSuper Symmetric™サーキット。PASSの慧眼から生まれたシングルエンドクラスAサーキットをノイズに強いバランス構成へと発展させた究極的なプリアンプ回路です。パワーアンプはX150.5を踏襲し、単純なバランスしたA級回路に超高精度でマッチさせた部品を使用、ここにはゲインステージが2つしかありません。バランスしたシングルエンドのA級電圧ステージが出力ステージでフォロワーとして動作している高出力のMOS-FETブロックを最小のフィードバックでドライブしています。INT-150は、信号経路にはコンデンサーを使用しない完全なDC結合で、チャンネルあたり8Ωで150W/ch.、4Ωで300W/ch.を定格出力します。

いつでも測定値の良いアンプを作成することは可能です。しかし、耳に優しいアンプは簡単ではありません、そのため、弊社製品の最終テストは我々の耳で行われます。その重要な基準として、音楽性能の再生に重きをおいています。この価値基準は、弊社の長年にわたる成功の基礎となっています。音楽ソースから素晴らしい喜びを最大に引き出す可能性を我々はいつも提供していきたいと思っています。



## INT-150 製品仕様

- ゲイン：32 dB
- 周波数特性：- 3 dB at 1.5Hz - 60kHz
- 出力：150W+150W/8 Ω、300W+300W/4 Ω
- 高調波歪率/1kHz：1% 定格出力時、0.003% 5W 出力時 /8 Ω
- 最大出力電圧：± 35V
- 最大出力電流：± 20A
- 入力インピーダンス：36k Ω バランス、18k Ω アンバランス
- ダンピングファクター：150ref/8 Ω
- スルーレイト：± 50V/uS
- 出力ノイズ：< 300 μ V unweighted at 20Hz - 20kHz
- ダイナミックレンジ：140dB (random noise floor to peak output)
- Balanced CMRR：- 50 dB at 1kHz
- DC オフセット：< 50mv
- 入力端子：
  - input1&2：XLR/ バランス or RCA/ アンバランス
  - input3&4：RCA/ アンバランス
- Pre 出力端子：XLR/ バランス or RCA/ アンバランス
- スピーカー出力端子：1 系統 バインディングポスト
- ボリュームコントロール：63dB, 1dB step
- リモートコントロール：フルファンクション
- Signal Ground：リアパネルターミナル
- 電源 / 消費電力：100V 50/60Hz、225W(idle),600W(max)
- 外形寸法：483 W x 492 D x 177 H mm
- 重量：27.3kg
- 価格：800,000 円 (税別)



フロントパネル



リアパネル